



春らしい穏やかな光を浴びながら、保護者の方と一緒に和記念館を通過して、1年生の子どもたちが入学してきました。はりきって歩く姿は、これからの学校生活への期待に満ちあふれているようでした。

入学式では、校長より「困ることがあったら先生に相談すること」「朝ご飯をしっかりと食べること」「交通事故に気をつけること」の三つを話しましたが、しっかり話を聞いており、とても立派でした。

3週間たった今では、ひらがなや数字の学習に熱心に取り組み、給食当番も自分たちの力でやるなど、これまで園で培ってきた力を発揮しながら、スムーズに学校生活のスタートを切っています。これからの成長がますます楽しみな1年生です。

入学式の午後には、進級した2年生から6年生が登校し、1学期の始業式を行いました。校長からは、「コロナ禍も3年目の春になったが、逆にコロナのおかげでできるようになったことはなかったか考えてみよう」と投げかけ、「ピンチの時ほど、ちょっと見方を変えてみることの大切さ」について話をしました。また、「校長室は“なんでも相談室”なので、だれでも、どんなことでも相談したいことがあったら校長室に来てください」とも伝えたところ、翌日、早速、相談にきてくれた子もいて、とてもうれしく思いました。

もうしばらくは、新型コロナウイルスの感染拡大は収まらないかもしれませんが、和小学校みんなの知恵と工夫で乗り越えていきたいと思えます



校長室前の表示



入学式に参加する1年生

カノレンジャーに大切なことを教えてもらったよ



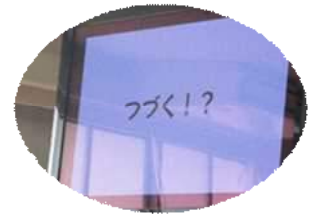
4月15日に「1年生を迎える会」がありました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は6年生が制作した動画を各教室で観る形で行いました。1年生を温かく迎えてくれたのは「カノレンジャー」です。まだ学校生活が始まったばかりの1年生の友だちに、やさしくわかりやすく、和小で大切にしていることを教えてくれました。「あいさつレッド」が教えてくれたのは「元気なあいさつがみんなの心をあたためること」、「べんきょうブルー」が教えてくれたのは「教室はまちがえたっていいところだということ」、「げんきグリーン」は「校庭で友だちと元気に遊ぶことが強い体を作ること」、「きゅうしょくイエロー」は「好き嫌いなくなんでももりもり食べることが大切なこと」を教えてくれました。

すこやか戦隊「カノレンジャー」登場に画面に夢中の1年生

最後に「やさしさピンク」は「いつでも周りの友だちへの思いやりを大切に、優しさあふれる和小にしていこう」というメッセージを伝えてくれました。



つついさぼったり、あきらめたり、好き嫌いをしたりしてしまうワルワル団が登場したり、映像をより盛り上げる効果的な音楽を使ったりととても完成度の高い作品で、1年生は釘付けでした。



「つづく」の画面が最後写った瞬間、1年生の口から「もっとみたい!!」「ねえ、先生、もう一度みせて!」「ピンクかわいい~!」「レッドかっこいい!」といった言葉が聞かれました。

4月18日(月)・19日(火)にはカノレンジャーが児童玄関前であいさつ運動をしてくれました。登校してきた子どもたちは、カノレンジャーを見かけると「あっ、カノレンジャーだ!」と目を輝かせて走り寄っていきました。朝から沢山の子どもの表情が笑顔いっぱいになりました。

表情が笑顔いっぱいになりました。

				
あいさつレッド	べんきょうブルー	げんきグリーン	きゅう食イエロー	やさしさピンク
特技:明るいあいさつでみんなの心をあたためる	特技:倍速かけ算、間違えを恐れず何度でもチャレンジ	特技:休み時間に誰よりも走り回って元気に遊ぶ	特技:誰よりもおいしそうにたくさん汁物を食べる	特技:困っている子がいたらすぐにかよって助ける

ていねいに教えていただきました～交通安全教室～



13日(水)は3年ぶりに交通安全教室を行いました。新型コロナウイルス感染警戒レベルはまだ高い状況でしたが、子どもたちの命を守るための大切な行事ですので、今年度は是非実施したいと思っていました。マスクをつけ、出来るだけ密を避けながら行いました。東御交番の所長さん、交通安全支援センターの方々、安全協会の皆様など総勢18名の方に来校していただき、交差点での横断の仕方や自転車発進時の安全確認の仕方などを教えていただきました。当日は季節外れの夏日となりましたが、1時間目から4時間目までという長い時間、児童一人一人に丁寧に教えてくださいました。安全協会和支部会長の竹内さんに長時間暑い中指導してくださったことに対してお礼を言いました。すると、竹内さんから「大丈夫ですよ！これくらい。子どもたちのためですから。和魂です！」と言っていました。地域の皆様にこんなに大切に思われている和の子どもたちはとても幸せだなあとあらためて思いました。時計の針が12時を回った頃、指導を終えて去って行く皆さんの背中本当に頼もしく、格好良く見えました。本当に感謝の気持ちで一杯です。子どもたちのためになる素晴らしい交通安全教室になりました。和小のみなさんには、今回教えていただいたことをしっかり実践し、絶対に事故に遭うことがないようにしてほしいです。

今年もお世話になります～教育支援ボランティア紹介式～



18日に今年度も様々な学習のお手伝いをしていただく教育支援ボランティアの先生方の紹介式を行いました。もうすっかり子どもたちにとっては顔なじみの三人の先生方です。リモートで行いましたが、先生方が「よろしくお願いします」とあいさつをすると、子どもたちのいる校舎の方から大きなあいさつの声が聞こえてきました。代表の下村先生から「学習」「睡眠」「運動」「栄養」に加えて「ごはん」が大切というお話をいただきました。「さあ、にぎやかにいただく」という語呂合わせで大切な食べ物についても教えて



いただきました。早く感染警戒レベルが下がって、先生方と一緒に様々な学習や活動が出来ると嬉しいです。

子どもたちを守る頼もしい存在～和んぱく見守り隊紹介式～



13日の朝の活動の時間に、子どもたちの登下校の様子を見守ってくださる「和んぱく見守り隊」の皆さんの紹介式を行いました。今年度は、昨年度よりも多い13名の方が参加してくださいました。隊長の下村さんからは、昨年度末に児童が書いた見守り隊の皆さんへのお礼の手紙にとっても感動したということで丁寧にお礼を言っていました。また、集団登校中の子どもたちの歩き方がとてもよかったことを褒めていただき、「はなまる」の評価をいただきました。今年度、見守り隊の皆さんは、4月4日に「和んぱく見守り隊出発式」を開き、東御交番所長さんや青少年補導委員長さんを交えて児童の安全を守る

ための見守りのポイントを確認するとともに、不審者による被害を出さないこと等について確認してくださいました。「地域の子どもは地域で育てる」という熱い思いをもった見守り隊の皆さんの存在はとても心強いです。学校でも登下校時の安全な歩き方や不審者に出会ったときの「いかのおすし」について継続的に指導し、見守り隊の皆さんと一緒に子どもたちを守っていきたいです。

今日のメニューは何かなあ・・・～1年生給食開始～



13日から1年生の給食がはじまりました。休み時間の終わり頃から1年生は給食が楽しみで楽しみでたまりません。廊下に出て「今日の給食は何かなあ・・・。」と言いながらコンテナ室の方を見つめる子がたくさん見られました。記念すべき給食初日のメニューはコッペパン、ウインナー、みずなサラダ、ジュリアンスープでした。保育園でしっかり新型コロナウイルス感染対策をしてきたのでしょう。みんなとてもお利口で行儀がよく、一言もしゃべらずに食べていました。小声で「おいしい？」と尋ねると、どの子も声を出さず、しっかり頷いて感想を表現してくれました。21日には初めての「ソフト麺」に子どもたちは「何これ!？」と興味津々でした。「1年生あるある」でソフト麺の袋を開けるのには苦労していた子が多かったですが、担任の先生や支援の先生方にはさみで切ってもらい、おいしく食べることが出来ました。「今日の給食は何かなあ・・・。」と朝から友だちと話をしている子も見られます。栄養バランスがしっかり整えられている給食をこれからもたくさん食べて、強い体をつくってほしいです。

職員研修より～SNSの怖さやタブレットの効果的な活用方法を学びました～



4月の非違行為防止研修は、新型コロナウイルス感染対策として、職員が各教室でタブレットを使ってリモートで行いました。

連絡手段や表現の手段として当たり前に使われているSNSの利用が教員の非違行為につながっている事例が多いことを学び、あらためて使い方には十分注意しなければいけないことを実感しました。20日には授業で使えるクラスルームの質問機能の活用方法や動画の取り込み方について研修をしました。今年度は毎月の非違行為防止研修に加えて、

月1回の職員研修を行い、わたしたち職員が積極的に学ぶ機会を大切にしていきます。

一心に取り組む～和の子どもたちの素晴らしさ～



「子どもたちが本当に一生懸命取り組んでいて素晴らしい」4月に本校に赴任した宮下校長がこう絶賛したのは、和わ小の子どもたちの「清掃に取り組む姿」です。宮下校長先生いわく「どの子もやらされているという感じではなく、自分からすすんで清掃をしている感じが伝わってくる」そうです。新しく来られたからこそ見える子どもたちの素晴らしさでしょう。前任の職員にとっては当たり前と感じられていることですが、あらためて子どもたちの姿を見てみると、本当に「その通りだな。」と感じられます。

高学年の子どもたちはもちろん、低学年の子どもたちも膝をついて、力を込めて雑巾がけをし、机運びにも黙々と取り組んでいます。ぜひ、お家でも褒めてあげてください。一心に清掃に取り組むこの姿を和の子の伝統として受け継いでいてもらいたいです。清掃以外にも和の子どもたちの素晴らしい姿がたくさんあるはずです。私たち職員がそのよさにきちんと気づき、認められるようにしたいです。



1年生の教室を清掃する6年生

たくさん外で遊ぼう！たくさんの友だちとかわろう！

新年度子どもたちが登校してくる直前に和わ小の校庭に新しい滑り台と低学年児童用の鉄棒を市の予算で設置していただきました。子どもたちの遊具が集まった校庭の西側は子どもたちの大人気スポットとなっています。今年度は水曜日の清



までは、集める「和く体力の向せられることで、だちに関員もこれ



掃の時間をなくし、1～4年生団で遊んだり各学級で様々な活動に取り組んだりして和くタイム」を新たに位置づけました。子どもたちの上や、子どもたち同士・担任と子どもたちが心を通わ関係づくりをするのがねらいです。この時間を設定す子どもたちが積極的に体を動かしたり、たくさんの友わったり出来るといいなあと思っています。私たち職まで以上に積極的に子どもたちとのコミュニケーションを

教頭とスクールサポートスタッフを中心に、朝の玄関前での検温と手指消毒を続けています。今年度になって「ありがとうございます。」と言ってくれる子が増えたことを感じます。300人をこえる児童の検温と消毒は面倒そうに感じるかも知れませんが、私たちにとっては子どもたちと触れ合うとても楽しい時間となっています。本号で1年生の黙食の様子を紹介しましたが、学校でも感染防止対策を継続しています。各家庭でも様々な感染防止対策をとられていることでしょうか。しかし、このところの県内、市内の感染者数を見るとなかなか減少する気配が見られません。それだけ、新型コロナウイルスが誰もがかかり得る身近なものとなっているということでしょう。どれだけ対策をしても感染してしまう可能性はあります。大切なのは、まず、私たち大人が新型コロナウイルスに感染してしまったり、濃厚接触者になってしまったりした方に妙な偏見を持たないことだと思います。今回も子どもたちや和地域の皆さんの素敵な姿をたくさん紹介させていただきました。本当に「和」は心温かい人々で溢れている地域です。この地域に住む私たちみんなで感染してしまった方々や濃厚接触者になった方が安心して療養できる雰囲気をつくっていきたいです。

PTA総会・学級懇談会

22日(金)は、オンラインでのPTA総会と学級懇談会を開催しましたところ、大勢の方々にご参加いただき、ありがとうございました。

1年生の保護者の皆様以外は、子どもたちのタブレットの活用体験もかねて「meet(ミーティング)」という会議システムを利用して、自宅からPTA総会を視聴していただいたり、学級ごとに分かれての学級懇談会に参加していただいたりしましたが、いかがだったでしょうか。

総会後は、前PTA会長の山岸さんと前副会長の塩崎さんに、櫻井PTA会長より感謝状と記念品を渡していただきました。これまでのご尽力に心より感謝申し上げます。



学校だよりと一緒に「令和4年度 和小学校グランドデザイン」を配布しました(地域の方はホームページをご覧ください)。教育目標「つよく かしこく あたたく」を目指して、子どもたちに育てたい4つの力を明記してあります。また、重点活動として「自分から元気に挨拶・返事」「達成感のある学び」「誇りある学校や地域」「運動の推進と健康的な生活」を推進していきます。PTA総会の中でも、校長より簡単に説明させていただきましたが、今後も、グランドデザインにかかわって、子どもたちや先生方の様子、地域との交流など学校だよりでお伝えしていきます。

5月の予定



2日(月) 計画休業

3日(火) 憲法記念日

4日(水) みどりの日

5日(木) こどもの日

6日(金) 家庭訪問④

9日(月) 春の読書週間(～13日)

10日(火) 尿検査 内科検診(3・4年)
和記念館清掃(5年)

11日(水) 校長講話、血液検査(4・6年)
尿検査(予備日)

12日(木) 集団下校訓練 学校運営委員会

13日(金) ネットリテラシー教育(4-6年)

18日(水) 職員人権同和教育研修

19日(木) 児童総会 歯科検診(5・6年)

20日(金) 防犯教室(1・2年)

1年引き渡し訓練

21日(土) PTA作業(予備日22日)

24日(火) 内科検診(5・6年) 尿二次検査
4年社会見学

スクールカウンセラー来校日

25日(水) 尿検査二次(予備日)

26日(木) 第3回児童会

27日(金) 歯科検診(1・2年)

30日(月) 和オリンピック練習期間(～3日)

新型コロナの感染が、若年層に広がっていることにより、自宅待機を余儀なくされている子どもたちもいる中、高学年を中心に、タブレットを活用して、授業を中継する取組を進めています。中には「一層みんなに会いたくなった」という気持ちを感じている子もいるようですが、子どもたちの学びや人とのつながりを絶たないために、今後もICTの活用を積極的にはかって行きたいと思えます。文責:校長・教頭